

# 学習会のお知らせ

処遇をいかに改善するのか

## 保育士の賃金はなぜ低い!?

制度のからくりと、抜本的改善について私たちの提案

「保育園落ちた！日本死ね!!!」の匿名ブログ問題をきっかけに、急浮上した保育士の処遇の低さの問題。保育士「不足」の対応策としての規制緩和措置で、ひと息つくだけでいいのでしょうか？

保育士の処遇は、この15年間で急速に悪化しています。国がいう月6千円程度の賃金アップではまったく不十分です。このままでは、保育業界全体がブラック化する危機的状況にあります。処遇をめぐる状況と、その要因、さらには、改善を勝ち取るための方策について提案します。

明日の展望を切り拓くために、ぜひご参加下さい。

**2017年1月28日（土）** (受付開始13時00分) **13時 30分～ 16時 45分**

報告1 保育士処遇の現状と改善のための視点

蓑輪明子（名城大学）

報告2 処遇の低さにはわけがある！ 公定価格の仕組みを解き明かす

村山祐一（保育研究所所長・元帝京大学教授）

会場 **グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）**

大阪府大阪市北区中之島5丁目3-5 1

●京阪車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」(2番出口)すぐ

参加費 3000円 定員 200名

主催 保育研究所 TEL03-6265-3173 FAX03-6265-3230

共催 社会福祉施設経営者同友会・全国福祉保育労働組合大阪地方本部

必要事項をご記入の上、FAXにて送信下さい。折り返し郵便振替用紙をお送りしますので、郵便局にて参加費をお支払い下さい。参加費の振り込み確認下さい、参加証をお送りします。

**FAX 03-6265-3230**

### 保育研究所／フォーラム加申込書

お名前	ご参加証送付先	
	ご住所	〒
		TEL FAX
	ご所属	